

志賀原子力発電所2号機 燃料プール冷却浄化系保持ポンプ(A)の故障について

志賀原子力発電所2号機は、定格電気出力にて運転中のところ、6月17日(火) 11時36分頃、燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器^{*1}の付属機器である保持ポンプ^{*2}(A)が停止しました。

当該ポンプとその電動機を点検したところ、電動機内部の固定子部分にポンプから浸入したと思われる水滴を確認しました。この水により、当該ポンプの電動機に漏電が発生し停止に至ったものです。

今後、当該ポンプの補修を実施いたします。

なお、外部への放射能の影響はありません。

以上

*1：ろ過脱塩器

粉末状のイオン交換樹脂により使用済燃料貯蔵プール水に含まれる不純物を除去する機器。(当日はA系が待機中、B系が運転中)

*2：保持ポンプ

使用済燃料貯蔵プール水が通水されてない待機中のろ過脱塩器内のイオン交換樹脂を所定位置に定着させておくために水を送るポンプ。

